

取扱説明書

計算書作成支援 Shiage 3

S2019

基本機能版

目次

取扱説明書	1
目次	2
第 1 章 はじめに.....	3
数量算出書作成支援システム S2018	3
システムのインストール方法	3
第 2 章 作成支援の説明.....	5
メニューの説明.....	5
新規作成	8
メニュー	8
計算シート.....	14

第1章 はじめに

S2019 をインストールする前に必要な作業等について説明します。

数量算出書作成支援システム S2019

S2019 には、数量算出書を作成するための支援を行うシステムです。数量算出書で必要となる科目別集計表、部位別集計表、拾い書等の作成をすることができます。

システムの機能

S2019 では、以下の機能があります。

- ・科目別集計表の作成
- ・部位別集計表の作成
- ・拾い書の作成
- ・RIBC 交換書式への変換
- ・部位別集計表での一括編集機能

動作環境

システムを動作させるには、以下の動作環境が必要です。

- ・Microsoft Excel (マイクロソフト・エクセル) 2013 以降

システムのインストール方法

S2019 では、簡単に利用できる様にするため、一般的なソフトの様なインストール作業は必要ありません。好きな場所にフォルダを一つ作成し、システムと必要なデータ等をコピーすると利用できます。

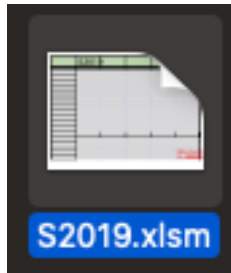
フォルダ構成の例

- S2019 (フォルダ)
 - └ S2019.xlsm (システム)
 - └ 新規作成 2019.data (データファイル)
 - └ ○○○○.data



システムの実行

S2019.xlsm をダブルクリックして起動して下さい。



初めて起動したときは、画面に「セキュリティの警告 マクロが無効にされました。」と表示される場合があります。表示された場合「コンテンツの有効化」をクリックして有効化して下さい。

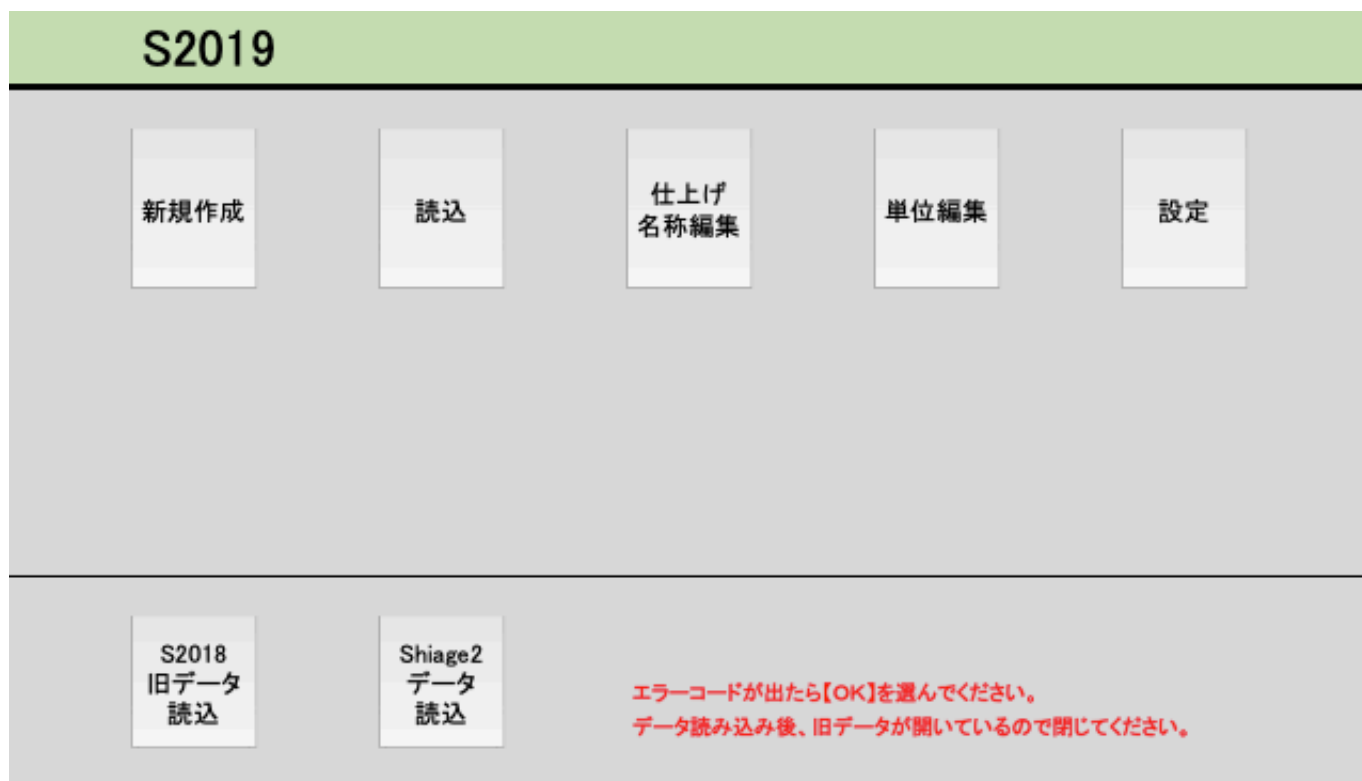


セキュリティの警告 マクロが無効にされました。

コンテンツの有効化

第2章 作成支援の説明

S2019 を起動すると以下のメニューが表示します。
肇の作業は、この画面から行っていきます。



メニューの説明

- | | |
|----------------|---------------------------------|
| ・新規作成 | 数量算出書を新規に作成できます。 |
| ・読込 | 作成した S2019 データファイルを読み込みます。 |
| ・仕上げ名称編集 | 拾い書で使用する名称の編集ができます。 |
| ・単位編集 | 拾い書で使用する単位の編集ができます。 |
| ・設定 | 各種設定ができます。 |
| ・S2018 旧データ読込 | S2018 旧データファイルを読み込めます。 |
| ・Shiage2 データ読込 | Shiage2 で作成したデータファイルの読み込みができます。 |

設定

Ver の確認、利用者IDの確認ができます。
マルチスレッド計算を行うときは、設定するを選択して下さい。

S2019設定		
Ver	2019.190902	
利用者ID		登録
フォルダ設定		
システム		
作業フォルダ		
マルチスレッド計算	<input checked="" type="radio"/> 設定する <input type="radio"/> 設定しない	
端数処理	2	
改ページ	0	
区切り線	0	
作成モード		
ファイルロック機能	解除	

単位編集

拾い書で利用する単位の編集ができます。

m	m ²	m ³	t	時間	か所	人			
mm	mm ²	mm ³	kg	分	式	人日			
cm	cm ²	cm ³	g	秒	個	人月			
km	km ²	km ³	mg	年	組	人時			
尺	ha		L	月	本	人分			
寸	a		kl	日	台	人秒			
分			ml		枚	人年			
ft					面				
inch					基				
yd					回				

名称編集

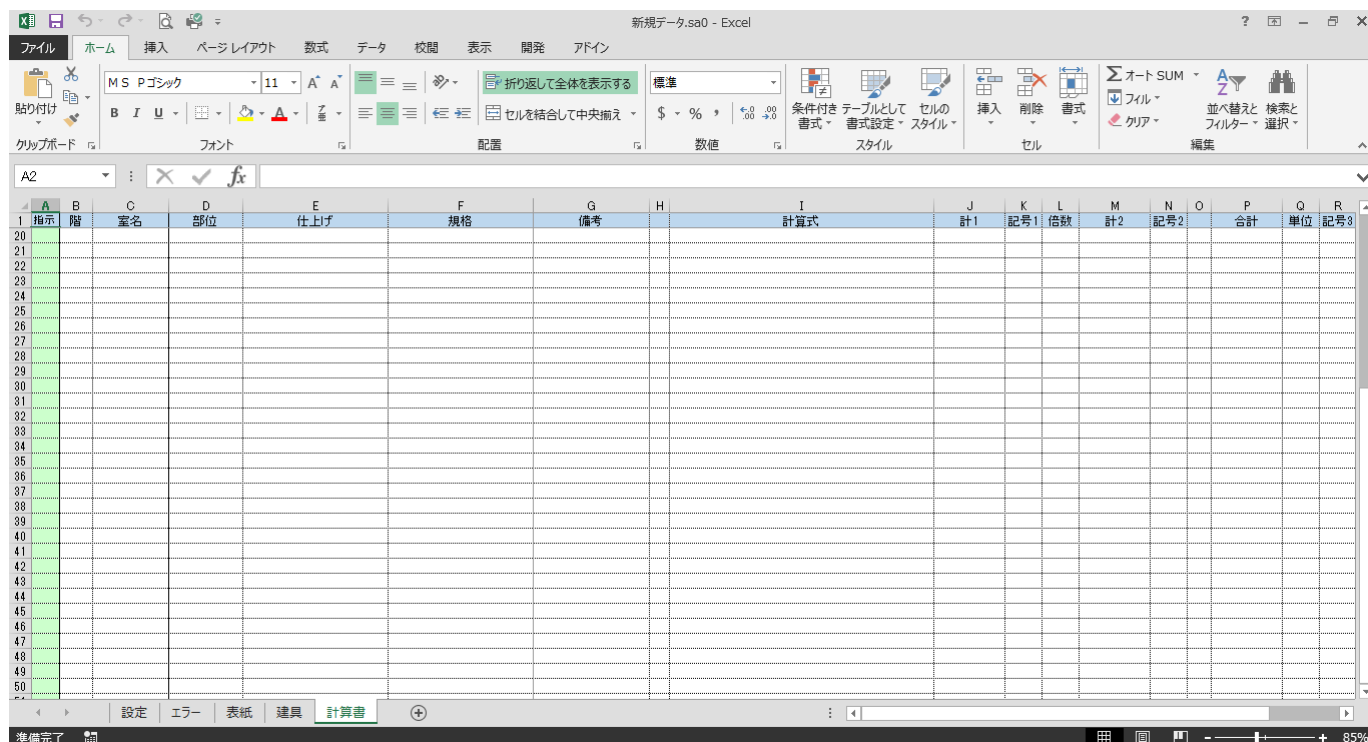
科目ごとの画面となっていて、科目をダブルクリックすることで名称が表示されます。

編集	科目	名称	規格	単位	コード
■	直接仮設				
■	土工				
■	地業				
■	鉄筋				
■	コンクリート				
■	型枠				
■	鉄骨				
■	既製コンクリート				
■	防水				
■	石				
■	タイル				
■	木工				
■	屋根及びとい				
■	金属				
■	左官				
■	建具				

編集	科目	名称	規格	単位	コード
■	左官				
	左官	床コンクリート直均し仕上げ(幅300mm以下)	直均し仕上げ	m	
	左官	床コンクリート直均し仕上げ(幅300mm以下)	薄物仕上げ	m	
	左官	床コンクリート直均し仕上げ(幅300mm以下)	厚物仕上げ	m	
	左官	床コンクリート直均し仕上げ(幅300mm以下)	防水下地	m	
	左官	床モルタル目地押え加算		m2	
	左官	床モルタル目地切り加算		m2	
	左官	壁ラスこすりモルタル	厚9	m2	
	左官	壁目地切り加算		m2	
	左官	モルタル役物加算額	角散り	m	
	左官	モルタル役物加算額	小段	m	
	左官	モルタル役物加算額	目地	m	
	左官	モルタル役物加算額	下端角散り	m	
	左官	壁モルタル塗り厚加算	手間のみ1回当たり	m2	
	左官	軽量骨材ハ ^o -ライト吹付	RC・PC面合成樹脂エマルジョン系厚さ3.0小規模	m2	
	左官	軽量骨材ハ ^o -ライト吹付	RC・PC面合成樹脂エマルジョン系厚さ3.0一般	m2	

新規作成

メニューの新規作成をクリックし、新規作成をしてください。
「新規データ.sa1」という名前のファイルが作成されます。



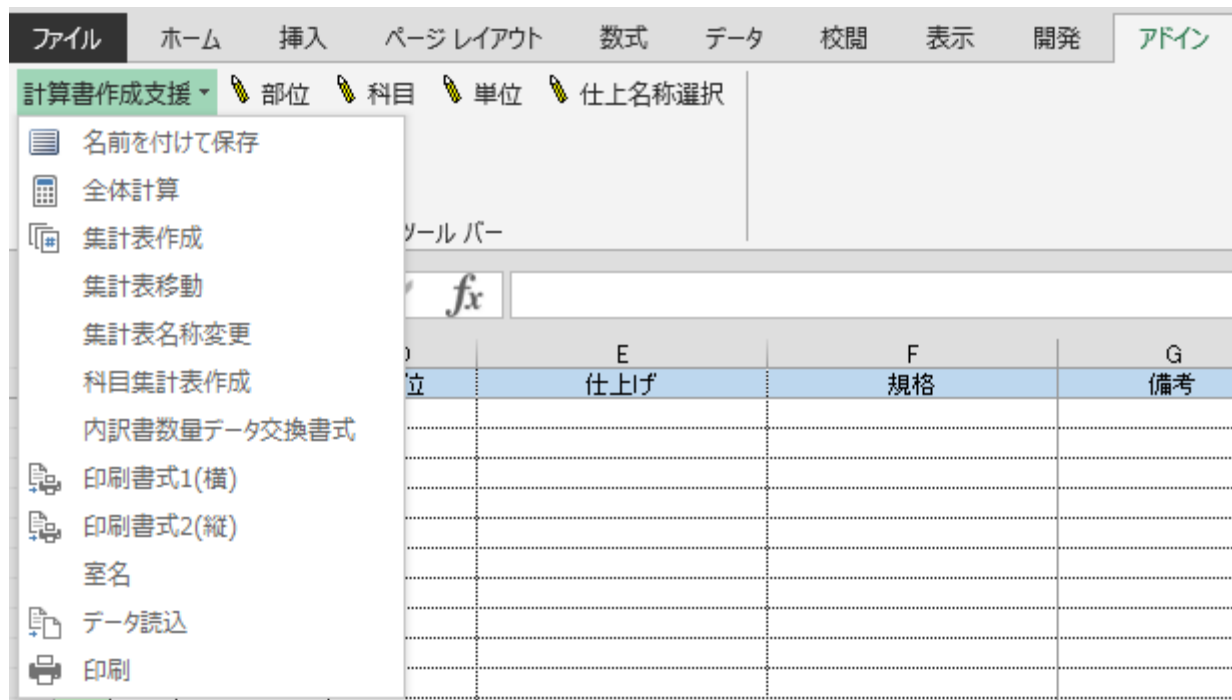
メニュー

アドインに S2019 のメニューがあります。

- ・計算書作成支援 基本機能を集めたメニューです。
- ・部位 部位の選択画面が表示されます。
- ・科目 科目の選択画面が表示されます。
- ・単位 単位の選択画面が表示されます。
- ・仕上名称選択 仕上名称の選択画面が表示されます。

計算書作成支援

基本機能を実行できます。



名前を付けて保存

名前を付けて保存ができます。

新規作成で作成されたファイル名は「新規データ.sa0」となっているので、名前を付けて保存することでファイル名の変更ができます。

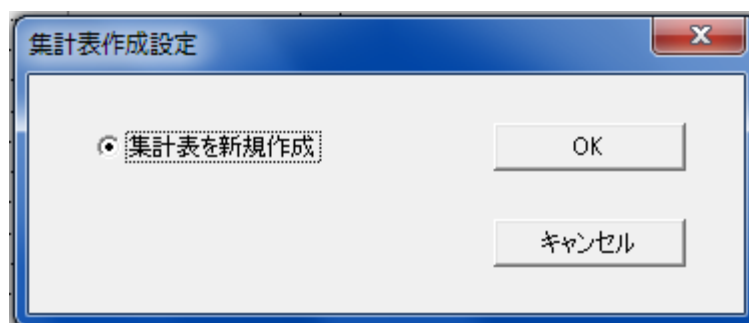
全体計算

計算書シートの計算は、常時計算処理を行って最新の結果になる様にしていますが、コピーで計算処理が行われないことがあります。全体計算を行うことで、シート全体の計算処理を行い最新の状態にします。

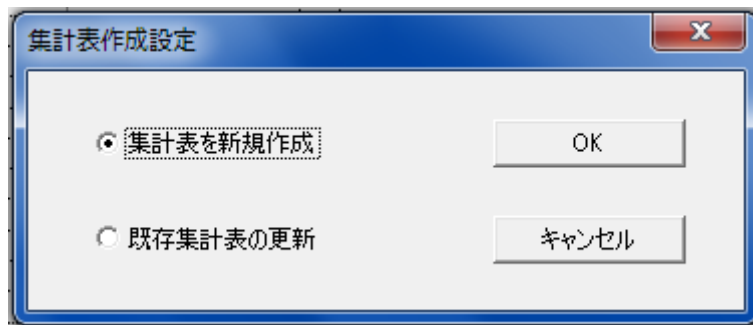
集計表作成

部位別の集計表を作成します。

既存の集計表が無い場合は、集計表を新規作成のみが表示されます。



既存の集計表がある場合は、既存集計表の更新が表示されます。



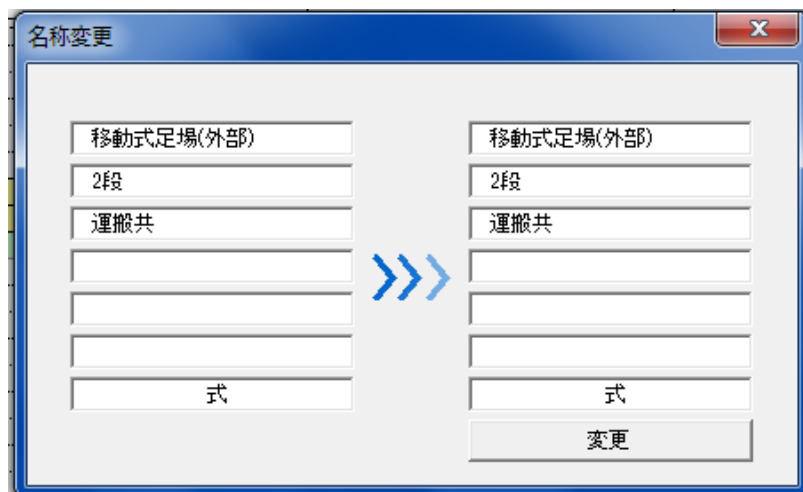
集計表移動

部位別集計表で仕上げを別の仕上げに移動できます。

仮設						
			養生	棚足場 3段	単管手すり	移動式足場(内部) 2段
			整理清掃後片付け	運搬共	運搬共	運搬共
単位欄	備考欄		m2	m2	m	式
総合計			673.00	19.00	32.00	3.00
2F	〇〇1室	x1	100.00	19.00	17.00	
2F	〇〇2室	x1	113.00			1.00
2F	〇〇3室	x1	177.00			1.00
2F	〇〇4室	x1	53.00			1.00
2F	〇〇5室	x1	15.00		15.00	
2F	〇〇6室	x1	0.00			
2F	〇〇7室	x1	143.00			
2F	〇〇8室	x1	17.00			

集計表名称変更

部位別集計表で仕上げ名称を一括して変更ができます。



科目別集計表作成

科目別の集計表を作成します。

内訳書数量データ交換書式

RIBC2で読込ができる内訳書数量データ交換書式を作成できます。

印刷書式 1 (横)、印刷書式 2 (縦)

計算書シートから部屋ごとの印刷データを作成します。

室名

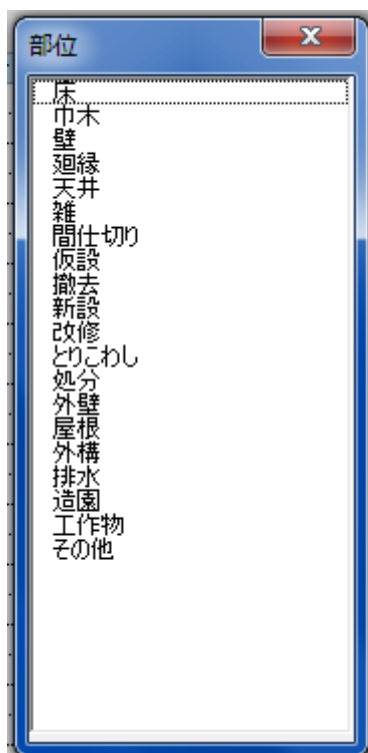
室名での検索ができます。

印刷

印刷項目を選択して印刷ができます。

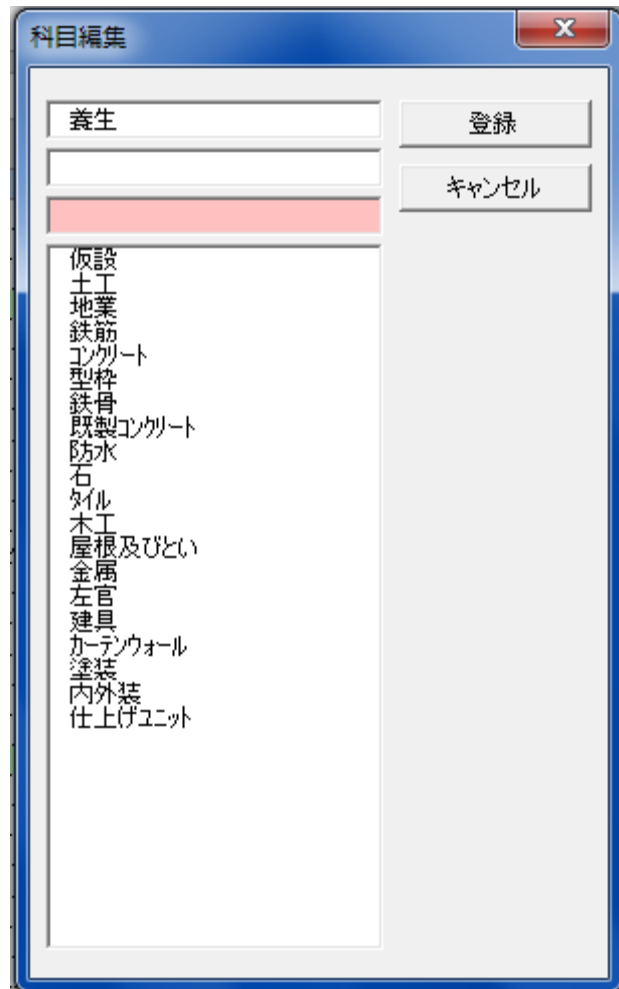
部位

部位の選択メニューが表示されます。



科目

科目を編集画面が表示されます。



単位

単位の選択画面が表示されます。

単位	単位	単位	単位	時間	か所	人			
m	m ²	m ³	t	時間	か所	人			
mm	mm ²	mm ³	kg	分	式	人日			
cm	cm ²	cm ³	g	秒	個	人月			
km	km ²	km ³	mg	年	組	人時			
尺	ha		L	月	本	人分			
寸	a		kl	日	台	人秒			
分			ml		枚	人年			
ft					面				
inch					基				
yd					回				

仕上名称選択

仕上げ名称選択画面が表示されます。

計算書	科目	名称	規格	単位	コード
■	直接仮設				
■	土工				
■	地業				
■	鉄筋				
■	コンクリート				
■	型枠				
■	鉄骨				
■	既製コンクリート				
■	防水				
■	石				
■	タイル				
■	木工				
■	屋根及びとい				
■	金属				
■	左官				
■	建具				
■	塗装				
■	内外装				
■	ユニット及びその他				

計算シート

指示	階	室名	部位	仕上げ	規格	備考	計算式	計1	記号1	倍数	計2	記号2	合計	単位	記号3
<p>仕上げ登録の使用例</p> <p>S S 計算シートが一番最初に指示列・S階列・S室名を入れると仕上げ登録エリアになります。このエリアで登録した順番で部位別集計表の作成ができます。</p>															
<p>拾い書の使用例</p> <p>指示列 下記の記号を入れてください。 S 室名 K 工事名 C コメント O オフィスモード</p> <p>部位列 仕上げの部位を入れてください。 集計をするときに部位ごとに集計します。</p> <p>計算式列 計算式を入れてください。 エクセルの関数は、使えません。 計算式で記号を使うときは、同一室で記号を使わず計算式より上に記号が設定されている必要があります。 行が複数行になる場合は間を空けずに連続して入れてください。 行数の制限はありません。 コメント行は、計算シートでは計算されますが、集計の対象にはなりません。 ※計算式で使える文字です。0123456789+*/0 記号 建具</p> <p>計1列 計算式の計が出ます。</p> <p>計2列 計1x倍数の計が出ます。</p> <p>合計列 計2の合計が出ます。</p>															
<p>室名を入れるときは、指示列にSをいれてから、階、室名を入れてください。 室全体に倍数を掛ける場合は、S行の倍数に数字を入れてください。</p> <p>室名行の部位列をダブルクリックすると、その室の拾い書を非表示又は表示できます。</p> <p>仕上げ列、規格列 仕上げ、規格を入れてください。 行が複数行になる場合は間を空けずに連続して入れてください。 計算式では、行数に制限はありませんが集計表に転送されるのは3行だけです。(3行目までが同名室は同じ仕上げと判断されます。) ※仕上げが3つ以上の場合は、3つずつに別けて入れて下さい。</p> <p>記号1、記号2、記号3列 記号1:計1の値、記号2:計2の値、記号3:合計の値を記号として使うときに記号を入れてください。 同一室で記号を使うことができます。 重複はできません。 記号の条件 0~9、0+*/以外の文字 使える文字数は1文字 半角、全角の区別は無し アルファベットは自動で半角になります) 大文字、小文字の区別は有り</p>															
S	1F	事務室								1.00					
			床	ビニル床シート 下地モルタル	E=2.5		6.92*14.17 ▲1.2*2	98.06 ▲2.40			98.06 ▲2.40		95.66	m ²	a
			巾木	ビニル巾木	H=60		6.92+14.17)*2 ▲AW 1 W	42.18 ▲0.90			42.18		42.18	m	b
			壁	合成樹脂エポキシ樹脂入り珪藻土モルタル面			b*2.80#メモ ▲AW 1	118.10 ▲1.89	2.00		232.42		232.42	m ²	
			天井	化粧せつこ床下地 軽集積骨下地	19.5 19形		a	95.66			0.00		95.66	m ²	
			天井	狸目織	塩ビ		b	42.18			42.18		42.18	m ²	
<p>一つの項目は、最低4行使ってください。 工事名、室名、仕上げ、コメント、全ての項目について項目と項目は、区切りとして1行以上空けて下さい。</p> <p>増減列 「J」を入れると「▲」が表示されます。 その行が「マイナス」で計算されます。</p> <p>倍数列 室全体に倍数を掛けられます。</p> <p>建具記号 面積 建具記号 W寸法 建具記号 W H寸法 建具記号 H</p> <p>メモ記号# 計算式の後に#を付けることで以降の文字がメモとなります。</p> <p>項目と項目は、区切りとして1行以上空けて下さい。</p> <p>単位 1 m 2 m³ 3 m³ 4:か所 5 t 6 kg 7 本 8 枚 9 組 0 式</p>															
<p>コメント行の使用例</p> <p>コメント行は、集計されません。記号は利用できません。</p>															
C				室の周長			6.92+14.17)*2	42.18			42.18		42.18	m	b
C				巾木	ビニル巾木	H=60	b	42.18			42.18		39.48	m	
C							LD 1 LD 2	0.9 ▲1.8			0.90 ▲1.80		0.90 ▲1.80		
C				壁	合成樹脂エポキシ樹脂入り珪藻土モルタル面		LD 1 LD 2	b*2.80 0.9*2.0 ▲1.8*2.0			118.10 ▲1.80 ▲3.60		118.10 ▲1.80 ▲3.60	m ²	
C				質疑確認中	〇月〇日										